K's NEWS
KANSAI HOKURIKU BLOCK in AREA ×3
開催報告

全国大学生協連
関西北陸ブロック
執筆者：有家、大槻
発行日：2021年2月4日

# 大兵和エリア
# エリア共済推進委員会＃６

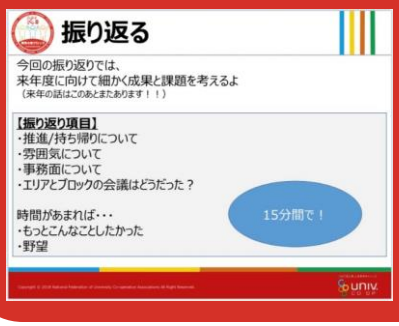
## 概要

日程：１２月２１日（月）
場所：zoom

## 参加者

神高専(１)、阪市大(１)、大教大(１)、阪南大(1)、和歌山(１)、大阪大(１)、阪電通(１)、連合会(４)

計7会員11名 （下線は職員）




コロナの影響もありましたが、和気あいあいと交流ができました！

## 01 今年度の振り返り

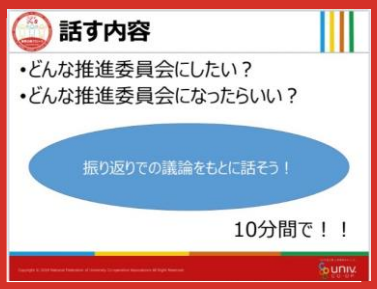
### １年間おつかれさまでした！

今年１年間の推進委員会としての活動について振り返りました。コロナウイルスの影響により、最初は思い通りに推進委員会を開けなかったり、持ち帰りがうまくいかなかったりもしましたが、「共済について継続的に話せる場があってよかった」という声がありました。また、「オンラインでも和気あいあいとした雰囲気で交流ができて良かった」という意見も多くありました！今年は、ブロックでも交流する機会があり、自分のエリアでは行っていないような企画を知ることができたり、新しく会う人とも交流できて刺激になった１年だったと思います。１年間お疲れさまでした！

## 02 来年度に向けて

### 来年度の推進委員会について話し合いました

今年度の振り返りをもとに、来年度どんな推進委員会にしていきたいか意見交流をしました。「今年はコロナの影響で、地域共済セミナーができなかった分、来年は地域共済セミナーやそれに代わるようなものを作っていきたい」や「来年度もセミナーや推進委員会などはオンラインでの開催となるので、オンラインを活かして、様々なところの人と交流したり、新しいことにもチャレンジしていけるのではないか」という前向きな意見が出ました！オンライン開催となってできなくなってしまったこともありますが、遠くで活動している人と交流したり、対面より気軽に集まることができたりと、オンラインだからこそできることを見つけて、来年度も楽しく活動していければ良いなと思います。




オンラインだからこそ他の地域の人とも交流したい！

# 03 来年度推進委員会設置に向けて

エリアを大切にしつつ、ブロックとして推進を発展していきたい！

### 来年度の体制について

来年度の推進委員会に向けて、「任期」と「体制」の2点を事務局から提案し、意見を出し合いました。

どちらの点に関しても、賛成の声や、前向きな意見をもらいました。

特に、「体制」に関しては大きく変更されますが、それに向けて「こうなったらいい」といった意見や、これまでと同じように大切にしたい、してほしい部分についても意見をもらうことが出来ました。

この声を参考にして、新体制に向けてしっかりとブロック全体で準備をしていきたいと思います。

# 04 バトンをつなぐ時間

### 全員から想いを語ってもらいました。

今年度最後の推進委員会ということで、事務局や職員も含め、参加者全員が1人ずつ、共済推進委員会に対する想いについて話しました。

継続するメンバーは、「来年はこう動きたい」「こういった活動が出来るようにしていきたい」といったような想いを熱く宣言していました。

また、今年で推進委員会を引退されるメンバーは、これまでの思い出や、継続メンバーに向けて「これからも頑張って」といった励ましを送っていました。

終始和やかな雰囲気で進み、Zoomのチャット機能を使いながら、想いを語ったメンバーにコメントをするなど、オンラインならではの方法ではありますが、温かい時間になりました。

この時間を設けたことで、2021年度に向けて、大兵和エリア推進委員会のバトンを受け継ぐことが出来ました。

「つながりを大切にしたい！」「想いを引き継いでほしい」といった声がありました。

つながる元気、ときめきキャンパス。 univ. CO-OP

3 すべての人に健康と福祉を

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

ご質問や[ K's NEWS ]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
**ブロック学生事務局 [ 大槻　あかり ]**
Otsuki.Akari@univ.coop